

1 **【症例報告・原著・短報・総説】**

2

3 日本小児救急医学会雑誌へ論文投稿する人のために

4

5 田中 一郎^{1,2}, 山田 花子³, 鈴木 太郎²

6

7 Ichiro Tanaka^{1, 2}, Hanako Yamada³, Taro Suzuki²

8

9 1. A 病院小児科

10 *Department of Pediatrics, A Hospital, AAA, BBB (IT)*

11 2. B 大学救急科

12 *Department of Emergency Medicine, B University, CCC,*

13 *DDD (IT, TS)*

14 3. C 大学小児外科

15 *Department of Pediatric Surgery, C University, EEE,*

16 *FFF (HY)*

17 著者メールアドレス

18 田中 一郎 : aaa@bbb.ac.jp

19

20 著者連絡先 : 〒000-0000 A 県 B 市 C 町 1-2

21 A 病院小児科 (田中一郎)

22

23 論文責任者メールアドレス

24 鈴木 太郎 : eee@fff.ac.jp

コメントの追加 [日本小児救急医学会誌]
 頁は 800 字で作成している。
 原著, 総説は 16,000 字以内 (8 頁), 症例報告は 8,000 字以内 (4 頁), 短報は 2,000 字以内 (1 頁) であることを厳守する。

コメントの追加 [大3]: 投稿様式を選択する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会誌]
 名について文字数の規定はない。
 ただ, できるだけよく検討し, 文...

コメントの追加 [大5]: 筆頭著者は本学会会員, 著者の人数は 10 名以内 (原則)。共著者の役割について...

コメントの追加 [日本小児救急医学会誌]
 市町名を記入する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会誌]
 道府県名を記入する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会誌]
 者のイニシャルを末尾にまとめて記載する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会誌]
 EB 投稿時に使用する個人アドレスと同一のアドレスを記入する。

コメントの追加 [大10]: 筆頭著者の連絡先を記入する。

コメントの追加 [日本小児救急医学会誌]
 行を繰り返さずに改ページを用いる。

1 要旨
2
3
4
5
6
7
8
9

10 キーワード：小児，救急，論文，テンプレート
11

コメントの追加 [日本小児救急医学] 文要旨は 400 文字以内 (16 行)。要旨の結果では具体的な数字を出して実際に実施した研究結果をわかりやすく記述する。

コメントの追加 [大 13]: キーワードは 3-5 語

コメントの追加 [日本小児救急医学] 小児の救急体制」などよりは、「小児」「救急体制」と単語に分けてキーワードにすることが望ましい。

1 **A** guide for authors of “Journal of Japanese Society of
2 Emergency Pediatrics”

3
4
5
6
7
8
9

10
11 Key words: pediatrics, emergency, medical papers,
12 template

コメントの追加 [日本小児救急医学
文抄録を必ず付ける。英文要旨は
400words 以内。本頁は double space
で作成してある。

1 はじめに

2 日本小児救急医学会雑誌（本誌）へ論文を投稿する
3 際、論文執筆がほぼ初めてであるにも関わらず、論文の
4 執筆指導を受けることが難しい状況にある投稿者が、論
5 文投稿時に具体的にどのようなことを考慮すればいいの
6 かという指針について実践的に解説する（表1）。ま
7 ず、求められるのは、投稿規定¹⁾をよく読んで順守する
8 ことである。ただし、投稿規定は論文執筆に関する全て
9 のことが詳細に記載されているわけではない。従って、
10 本稿では本誌への投稿に関する一般的な考え方も加えて
11 解説する。さらに、投稿後の論文がどのような過程を経
12 て査読され、論文受理となるかその過程や査読への対
13 応、現在の本誌の現状についても触れる。

14
15

16 結論

17

18 原著では「本研究は〇〇倫理委員会（〇〇治験審査委
19 員会）の承認を得た（承認番号：〇〇，承認番号がない
20 場合は承認を得た年月日）」となる。症例報告では「本
21 症例の論文投稿に関して親権者から同意を得た。」ある
22 いは「本症例の論文投稿に関して〇〇倫理委員会（〇〇
23 治験審査委員会）の承認を得た（承認番号：〇〇，承認
24 番号がない場合は承認を得た年月日）」などとなり，両
25 者を併記してもよい。

26

27 この論文に関する利益相反はない。

28 Aは、（以下該当する項目を適宜選択する）研究の構
29 想・デザイン・立案を行った，研究の着想と企画に実質
30 的な貢献をした，研究方法の助言を行った，データの収
31 集と解析を行った，データ分析および解釈に貢献した，
32 論文の作成過程において，論文の構想，デザイン，デー

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
段落の冒頭は常に全角1文字分下げ
てから開始する。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
語は初出の完全用語の後に（）で
使用する旨を明記する。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
，表は挿入箇所を本文中に明記
し，末尾に記載する。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
引用文献は，本文中に肩付けし，引
用番号順に配列する。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
文はいくつかの段落から構成さ
れ，段落と段落の間にスペースは
設けない。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
はじめに，の後，症例報告では，症
例，考察，結論とする。原著論文
では，目的，方法，結果，考察，
結論，その後はどちらも倫理委員
... [3]

コメントの追加 [MOU22]: 論文本
文の後に倫理委員会等の承認に関
して具体的に記載する。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
利益相反関係の有無を本文結論の後
に明記する。利益相反関係がある
... [4]

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
利益相反の開示の後，筆頭著者およ
び共著者の役割を医学雑誌編集者
... [5]

1 タの収集，分析，考察および解釈において貢献した，論
2 文執筆を行った，論文の主たる著者として関与した，論
3 文の責任指導者として関与した，データ収集と論文執筆
4 の指導をした，執筆にあたり主要な指導的役割を担っ
5 た，執筆指導に際し共著者間の見解の調整を行った，論
6 文の知的内容に関わる批判的校閲に関与した，症例の知
7 的内容に関する校閲に貢献した，筆頭著者を指導し論文
8 作成に関わる批判的校閲に関与した，論文の責任指導者
9 として本稿の作成に関与した。

1 引用文献

2 1) Yamada H, Tanaka Y : Early identification of drug
3 discovery. J Jap Med 2018;34:34-9.

4 2) 小関一英, 益子邦洋, 坂本哲也, 他 : Trauma
5 Registry 検討委員会活動と今後の展望. 日外傷会
6 誌. 2004 ; 18 : 394-399.

7 3) 相原敏則 : 画像診断. 坂井聖二・奥山真紀子・井上
8 登生編著. 「子ども虐待の臨床 — 医学的診断と対応
9 —」. 初版. 南山堂 (東京), 2005 年, p 107-139

10 4) Khan KS, Wojdyla D, Say L, et al : WHO analysis of
11 causes of maternal death : a systematic review. Lancet.
12 2006; 9516: 1066-1074.

13 5) Spiess BD : Monitoring metabolic indices and
14 coagulation/hemostasis. In: Blitt CD and Hines RL,
15 eds. Monitoring in anesthesia and critical care
16 medicine 3rd ed. Churchill Livingstone, 1990, p581-
17 603.

18 6) 日本小児科学会小児死亡登録・検証委員会, “子ども
19 もの死に関する我が国の情報収集システムの確立に
20 向けた提言書”, 公益社団法人日本小児科学会,
21 <http://www.jpeds.jp/modules/guideline/index.php> .
22 (参照 2020-4-1)

コメントの追加 [日本小児救急医学
下を確認

- ・本文中に肩付けした引用番号順に配列している。
- ・引用文献数は30編以内である(原則)。
- ・著者名は筆頭著者から3名を列挙し、それ以上は「他」また

... [6]

コメントの追加 [日本小児救急医学
雑誌】引用番号) 著者名 : 題名 .
雑誌名 . 発刊西暦年 ; 巻 : 頁 - 頁 .

コメントの追加 [日本小児救急医学
単行本】引用番号) 著者名 : 分担
項目題名 . 編著者名 . 書名 . 版 .
発行所 , 発行地 , 発行西暦年 , p
頁 - 頁 .

... [7]

コメントの追加 [日本小児救急医学
英文雑誌】引用番号) 著者名 : 題
名 . 雑誌名 発刊西暦年 ; 巻 : 頁 -
頁 .

コメントの追加 [日本小児救急医学
用番号) 著者名 : 分担項目題名 .
編者名 . 書名 . (巻) . (版) . 発行
所 . 発行地 . 西暦年 . p 頁 - 頁 .

コメントの追加 [日本小児救急医学
インターネット (ウェブ) からの
文献】著者名 (わかれば), “ウエ
ブページの題名”, ウェブサイトの
名称 , 入手先 URI , (参照日付)

... [8]

1 図表のタイトルと説明

2

3 図 1 : 論文投稿後の査読過程

4 2020 年 4 月 1 日現在の過程を示す。

5

6 表 1 : 日本小児救急医学会雑誌における年間の新規投

7 稿論文数の推移

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
表は引用文献の後に、ページを変えて記載する。本文中の出現順ではなく、図 1,2,...⇒表 1,2,...の順で入力する

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
表で略語を用いる場合、新たに用いた場合はもちろん、本文中で断っている場合、改めて断ることを忘れない。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
のタイトル

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
の説明はタイトルとは別に記載する。

コメントの追加 [日本小児救急医学雑誌]
の説明はここではなく、表そのものの最下段の欄外に箇条書きに記載する。

ページ 1: [1] コメントの追加 [日本小児救急医学会 4] 日本小児救急

医学会雑誌 編集委員会 2020/01/29 19:44:00

題名について文字数の規定はない。ただ、できるだけよく検討し、文章全体を明確かつ簡潔に示す印象的なものにすることが望ましい。

ページ 1: [2] コメントの追加 [大 5] 日本小児救急医学会雑誌編集委員会

2020/01/29 19:36:00

筆頭著者は本学会会員、著者の人数は10名以内（原則）。共著者の役割については、論文の末尾に記載する。

ページ 4: [3] コメントの追加 [日本小児救急医学会 21] 日本小児救急

医学会雑誌 編集委員会 2020/03/14 11:40:00

はじめに、その後、症例報告では、症例、考察、結論とする。原著論文では、目的、方法、結果、考察、結論、その後はどちらも倫理委員会の承認、利益相反、著者役割、引用文献、図表のタイトルと説明、図、表となる。

ページ 4: [4] コメントの追加 [日本小児救急医学会 23] 日本小児救急

医学会雑誌 編集委員会 2020/01/29 19:35:00

利益相反関係の有無を本文結論の後に明記する。利益相反関係がある場合は、関係する企業・団体名を明記する。

ページ 4: [5] コメントの追加 [日本小児救急医学会 24] 日本小児救急

医学会雑誌 編集委員会 2020/01/29 19:36:00

利益相反の開示の後、筆頭著者および共著者の役割を「医学雑誌編集者国際委員会（International Committee of Medical Journal Editors: ICMJE）」の規定に基づき、具体的に記載する。

ページ 6: [6] コメントの追加 [日本小児救急医学会 25]

日本小児救急

医学会雑誌 編集委員会

2020/01/29 19:36:00

以下を確認

- ・本文中に肩付けした引用番号順に配列している.
- ・引用文献数は 30 編以内である (原則).
- ・著者名は筆頭著者から 3 名を列挙し, それ以上は「他」または「et al.」としている.
- ・誌名略記: 医学中央雑誌刊行会, 医学中央雑誌収載目録略名表および Index Medicus に準じている.
- ・学会・研究会等の抄録を引用文献としていない.
- ・引用文献記載例を守っている.

ページ 6: [7] コメントの追加 [日本小児救急医学会 27]

日本小児救急

医学会雑誌 編集委員会

2020/01/28 10:38:00

【単行本】 引用番号) 著者名: 分担項目題名. 編著者名. 書名. 版. 発行所, 発行地, 発行西暦年, p 頁 - 頁.

ページ 6: [8] コメントの追加 [日本小児救急医学会 30]

日本小児救急

医学会雑誌 編集委員会

2020/01/29 19:36:00

【インターネット (ウェブ) からの文献】 著者名 (わかれば), “ウェブページの題名”, ウェブサイトの名称, 入手先 URI, (参照日付), とし, 著者は, 数年間はデータを保存する.